

岡山県地域医療構想策定に参考となるデータの解析と可視化 宮原のTableau Public の見方

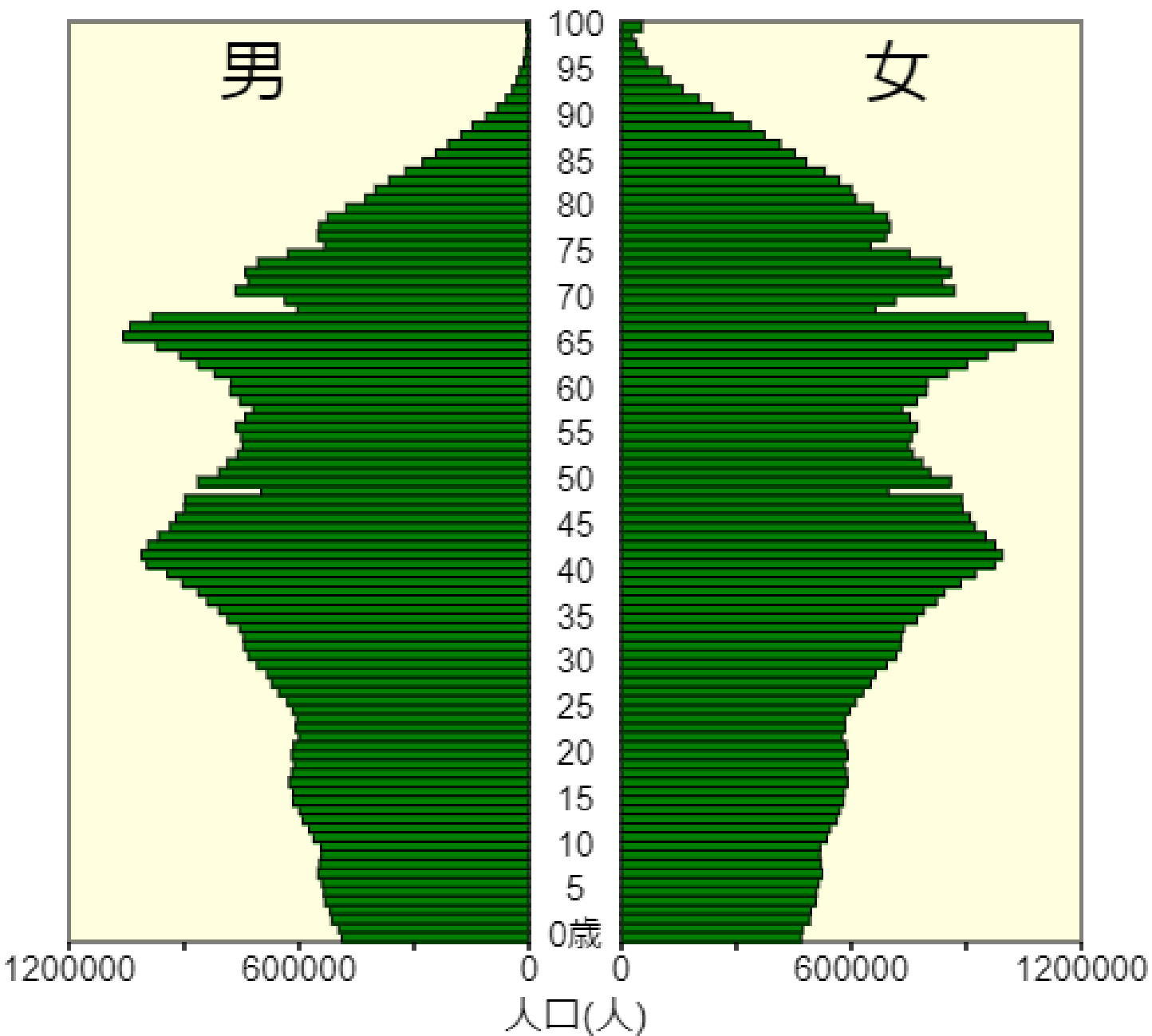
<https://public.tableau.com/app/profile/.16903558>

宮原のTableau Publicには、可視化・解析結果のグラフが順不同に雑多に並んでいますので、大変見にくい状態です。
このPPTには、ご覧いただくための視点を解説してありますので、参考にしていただければ幸いです。

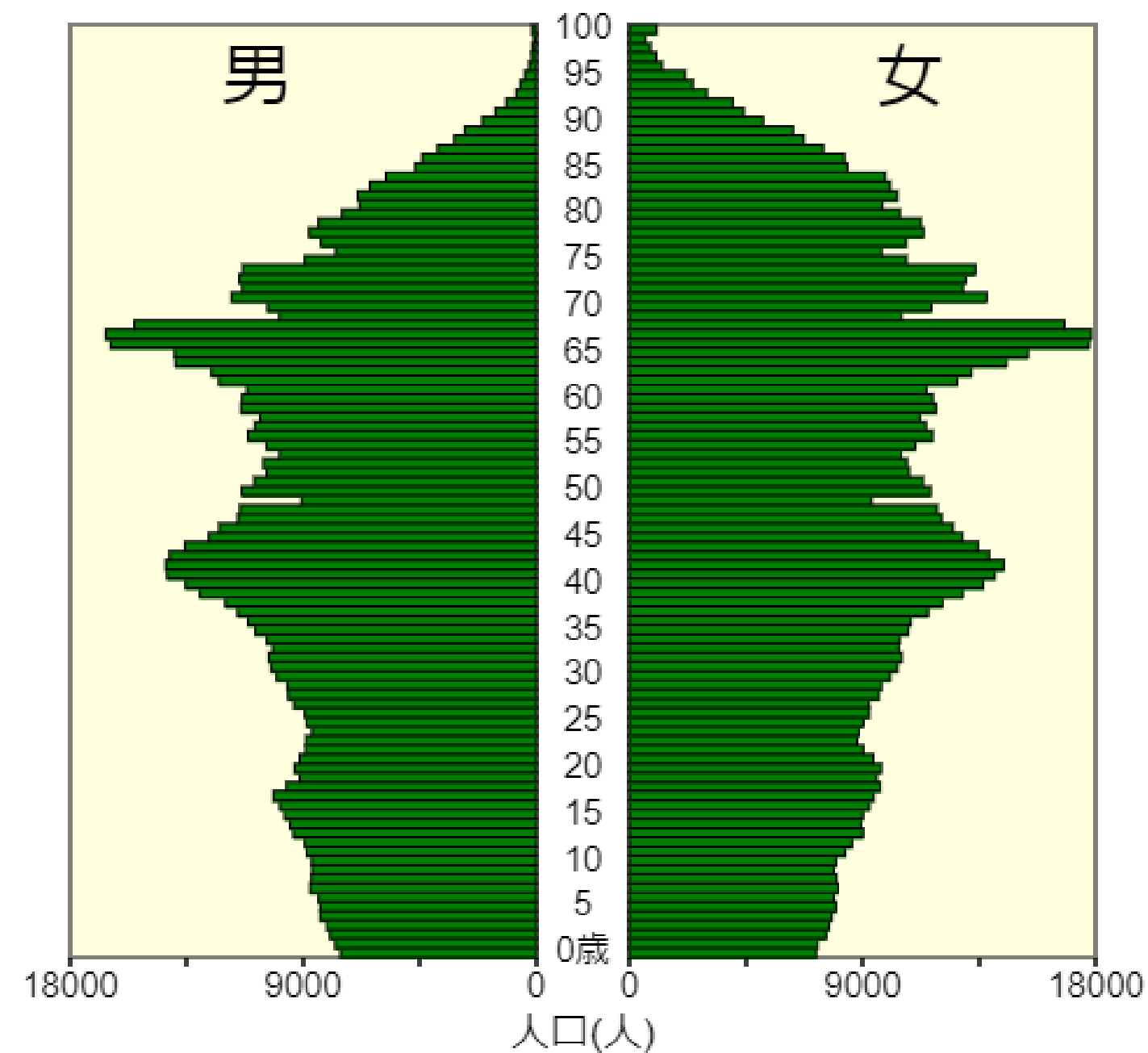
地域医療ニーズの推計と診療実績

NDB (R.1年) K.手術、L.麻酔のデータ活用

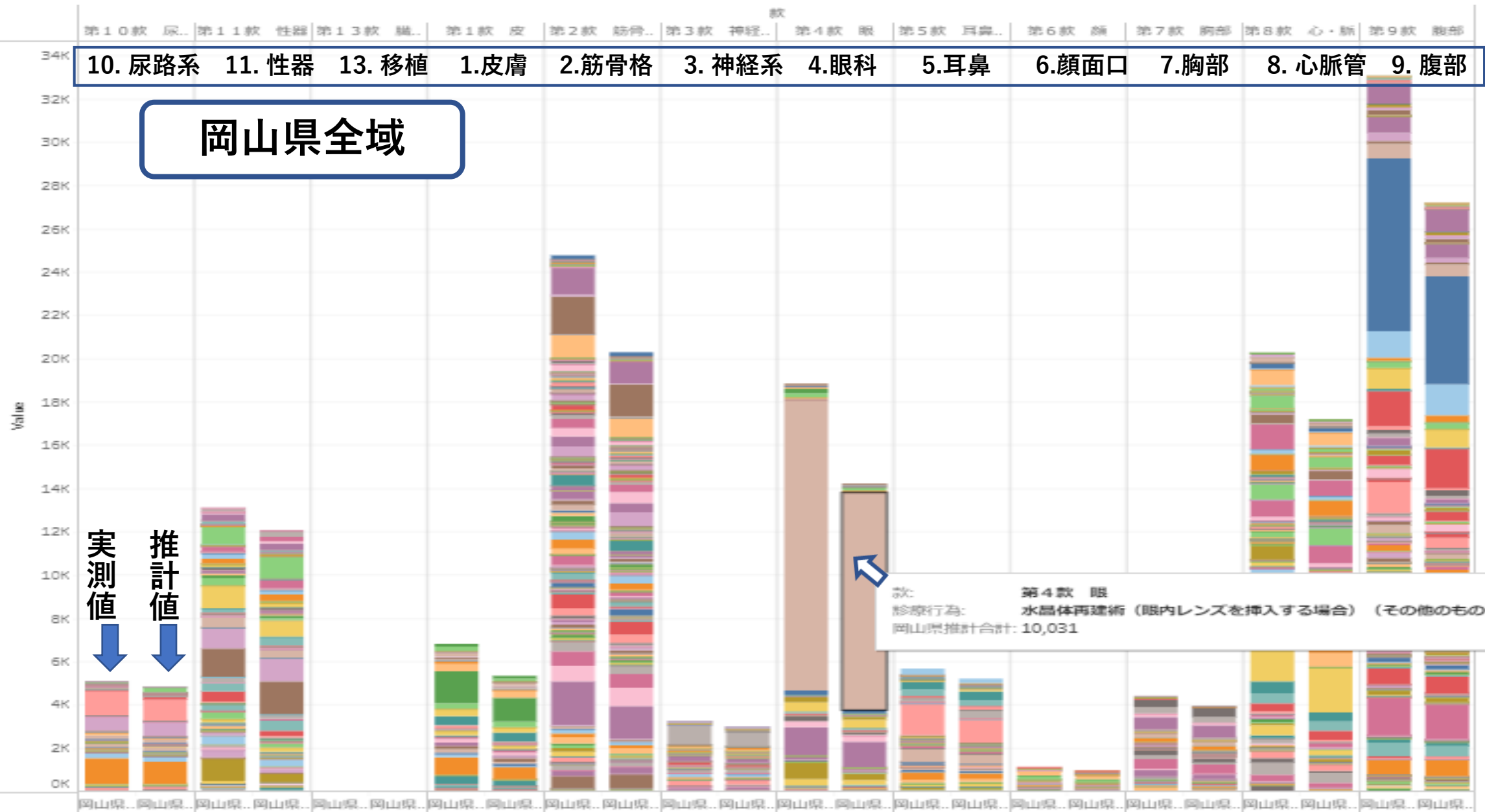
全国の人口ピラミッド (2015国勢調査)



岡山県の人口ピラミッド (2015国勢調査)



NDB(H31,R1)K 手術入院 人口比率から計算した診療行為別推計値と県別実測値の比較
(10例未満を表す「- (ハイフン)」は0例として集計)

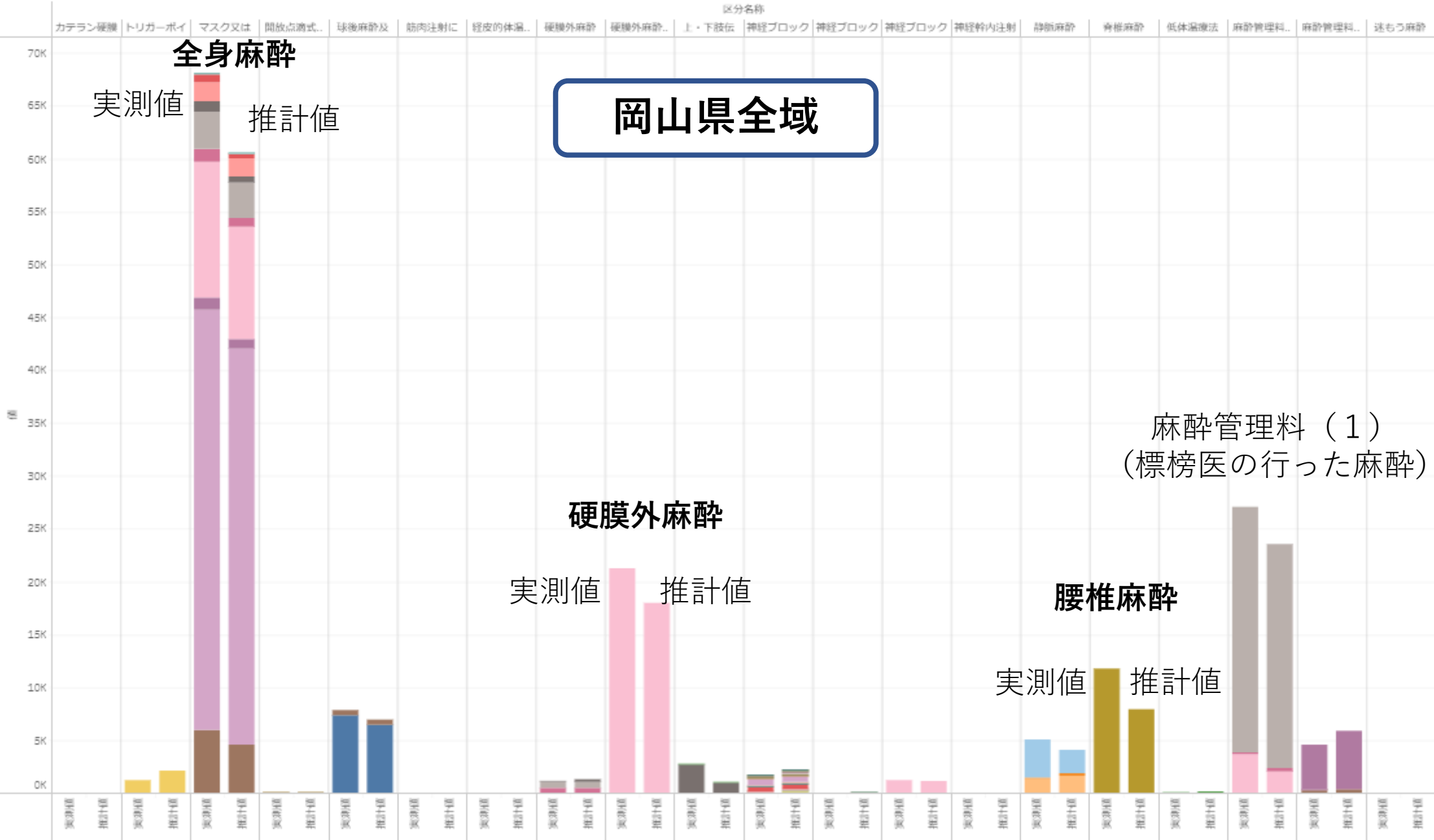


岡山県全域

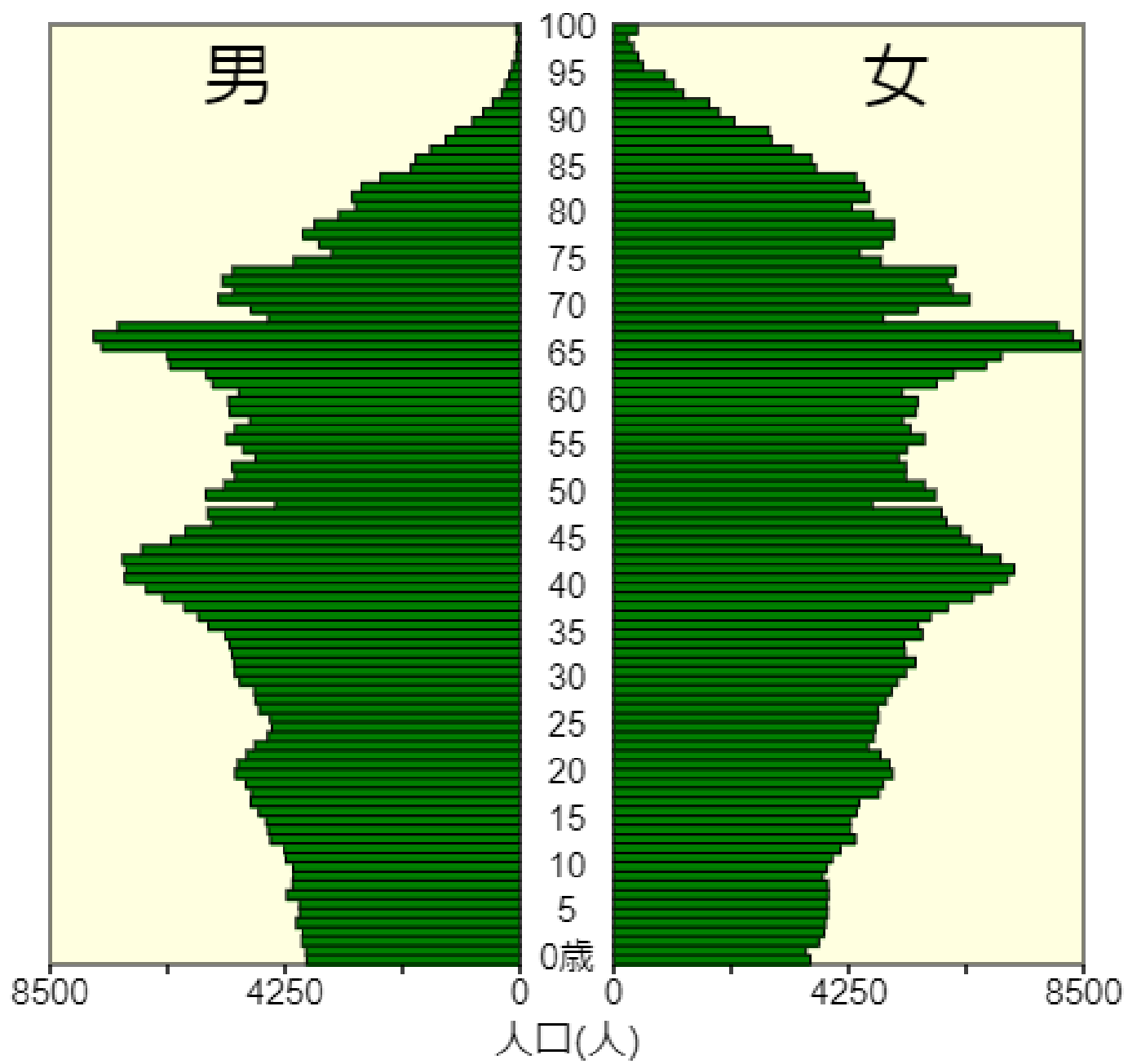
実測値
↓
推計値
↓

款: 第4款 眼
診療行為: 水晶体再建術（眼内レンズを挿入する場合）（その他のもの）
岡山県推計合計: 10,031

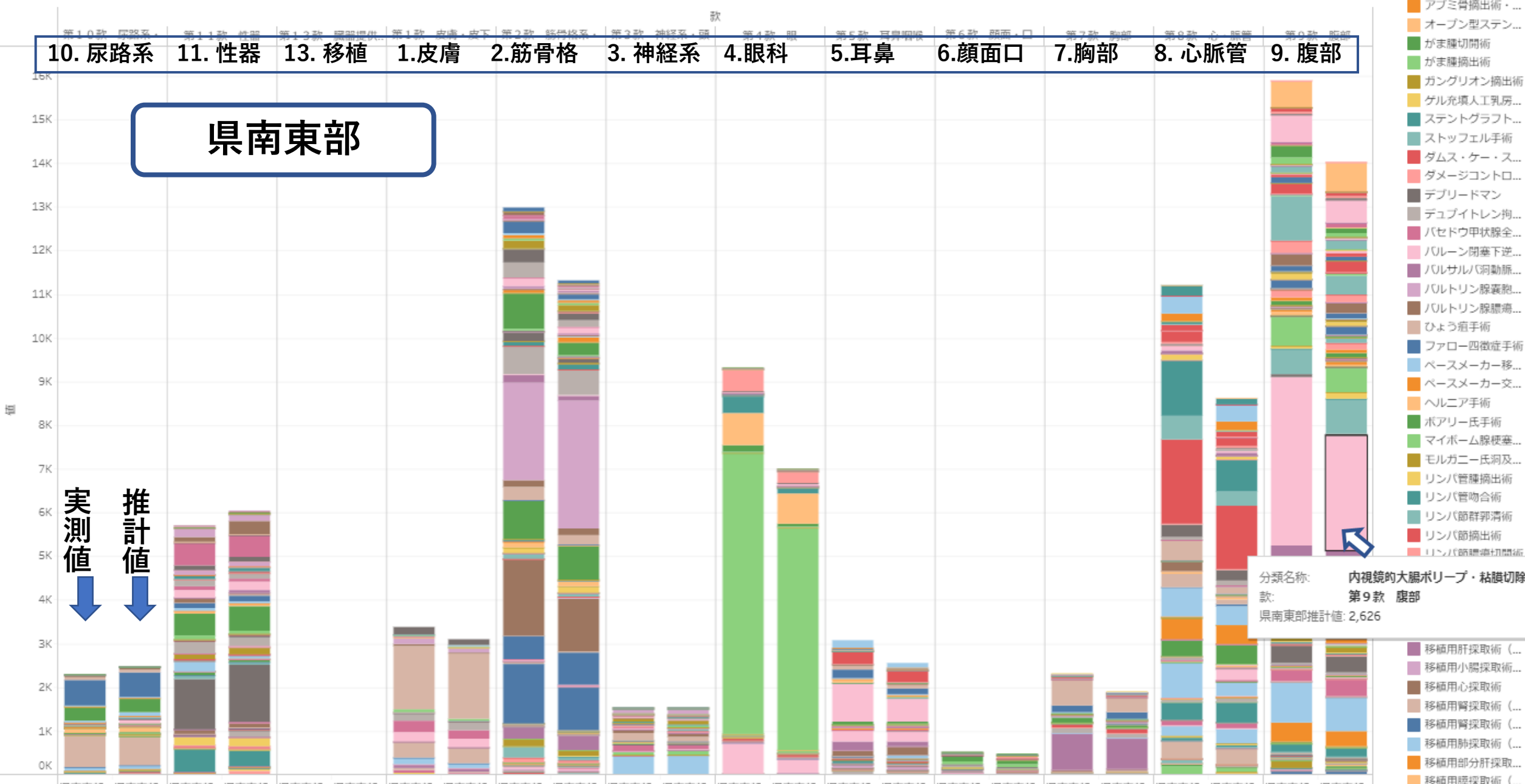
NDB(H31R1)L麻酔 岡山県 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別の推計値と都道府県別実測値との比較



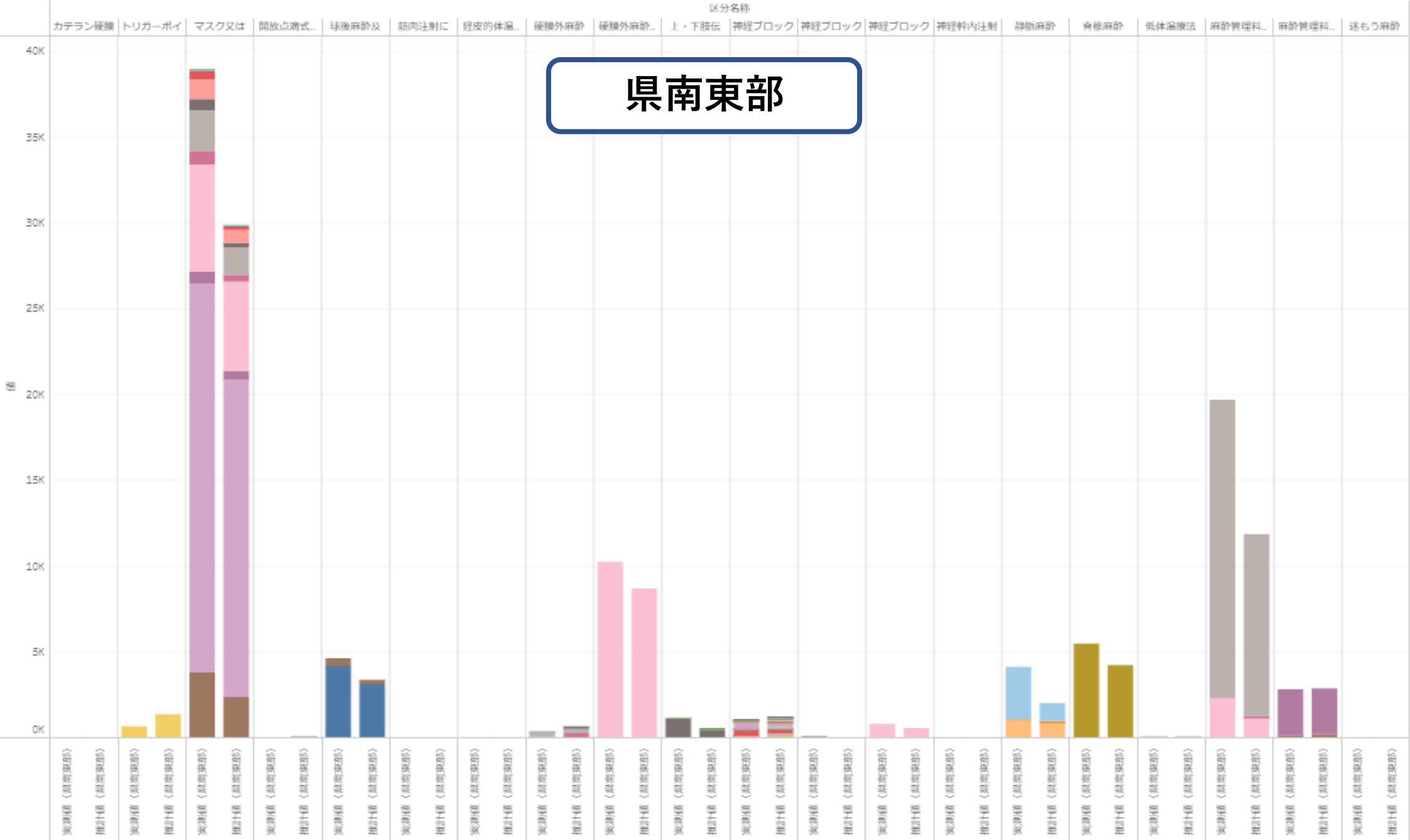
岡山県南東部二次医療圏の人口ピラミッド (2015国勢調査)



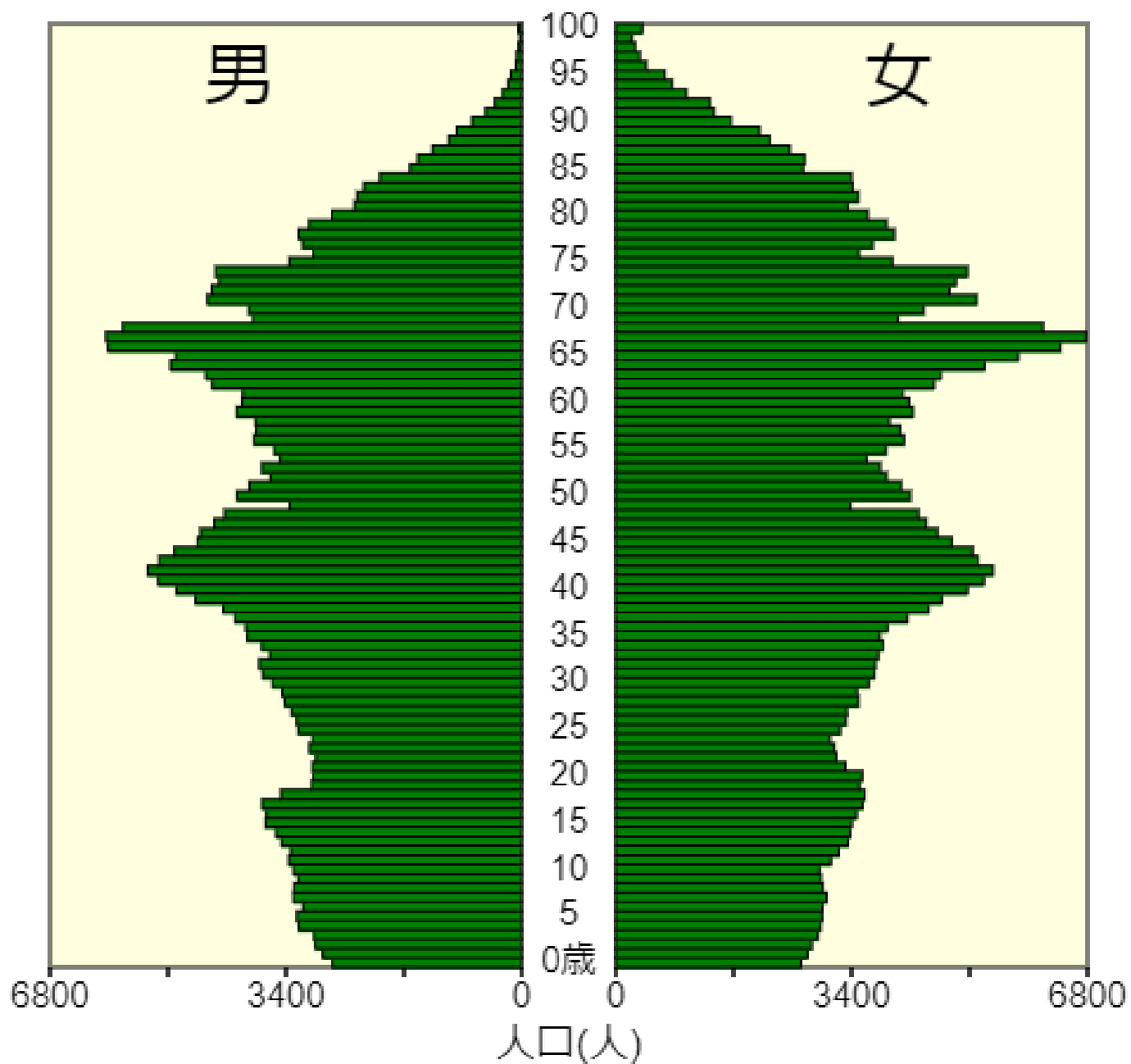
NDB(H31R1)K手術（入院）分類名称別算定回数の実測値と人口比率による推計値
（岡山県南東部二次医療圏）



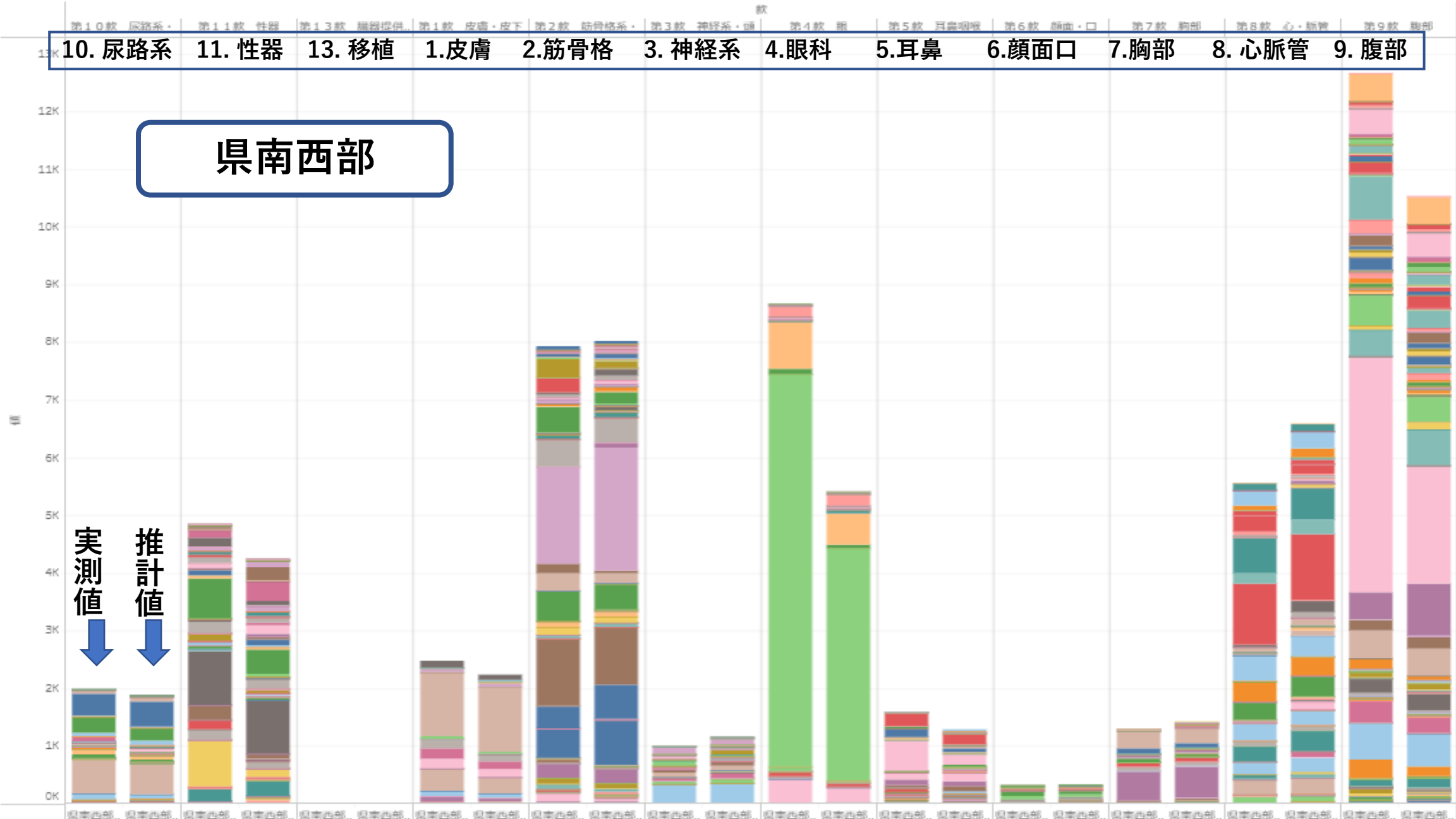
NDB(H31R1)L麻酔 岡山県南東部 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別推計値と二次医療圏実測値の比較



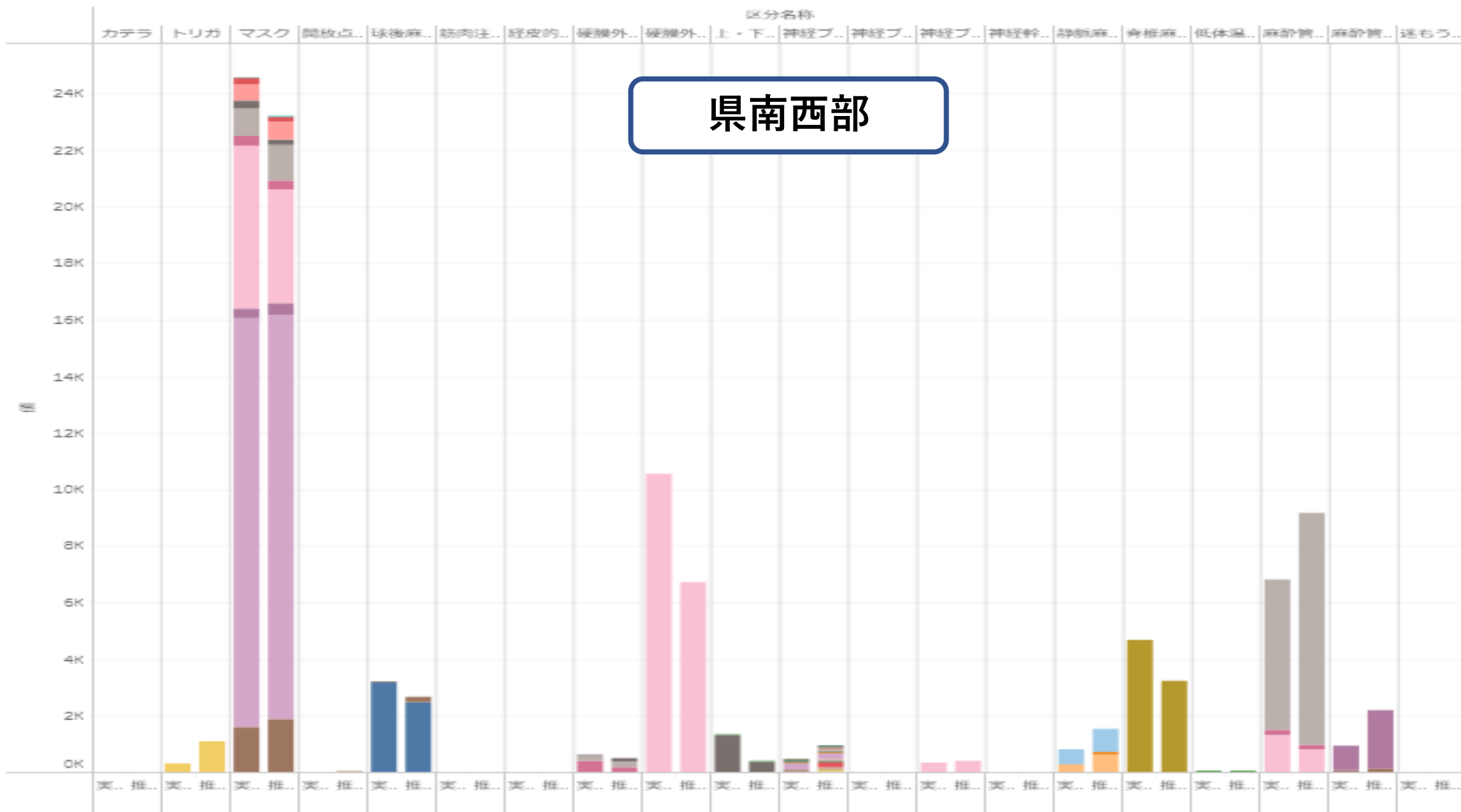
岡山県南西部二次医療圏の人口ピラミッド (2015国勢調査)



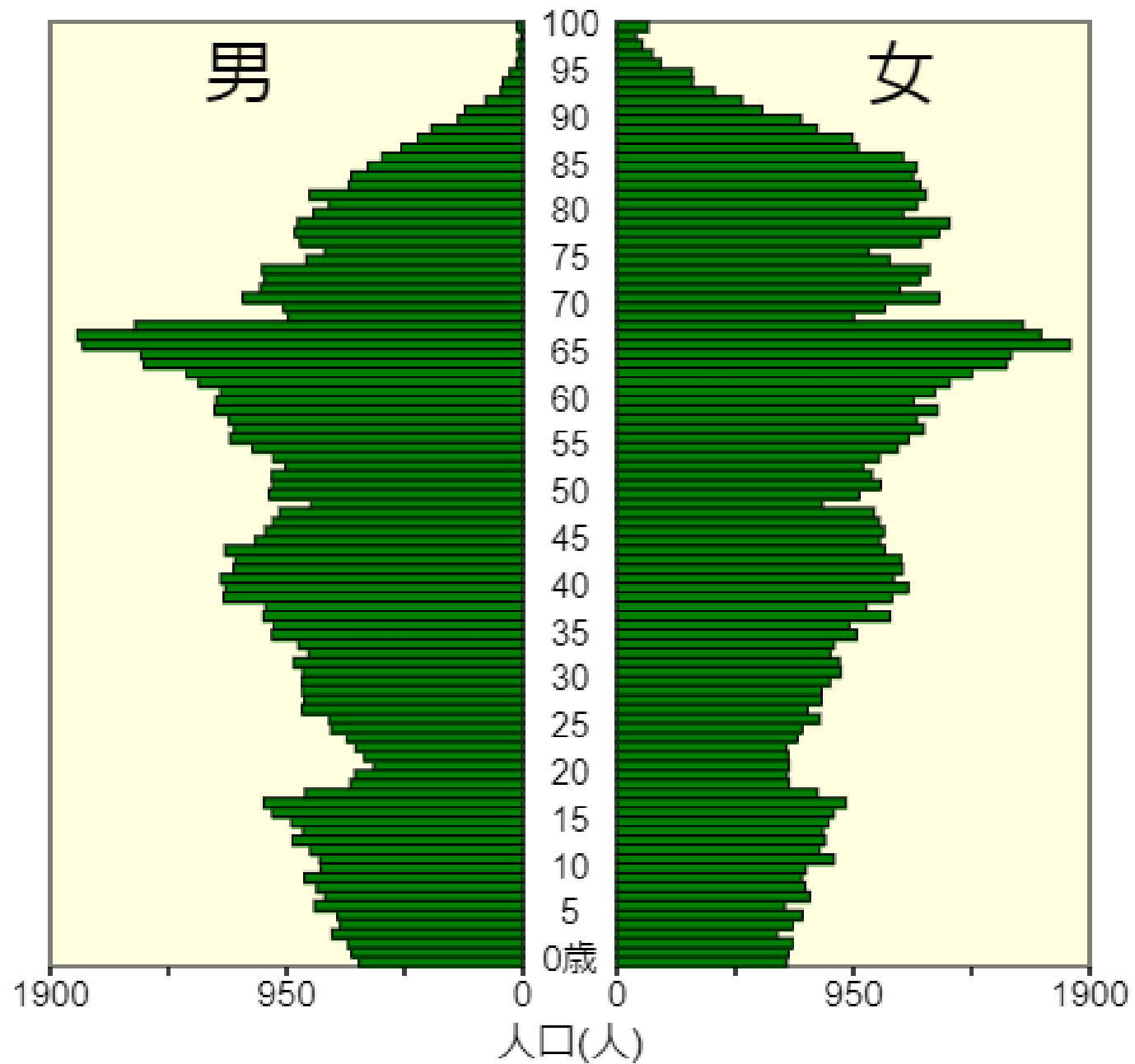
NDB(H31R1)K手術（入院）分類名称別算定回数の実測値と人口比率による推計値
（岡山県南西部二次医療圏）



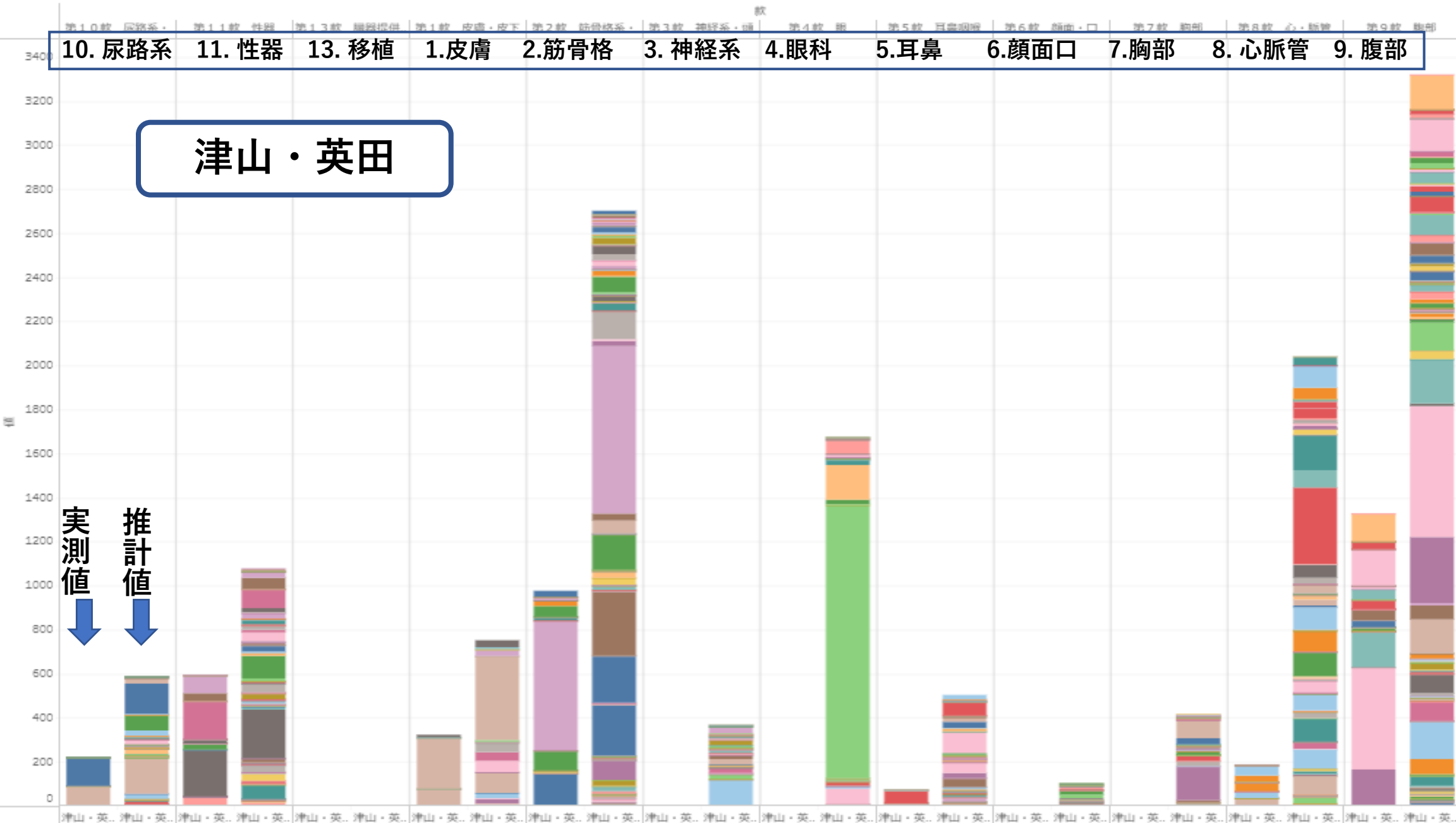
NDB H31R1 L麻酔 岡山県南西部 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別推計値と二次医療圏実測値の比較



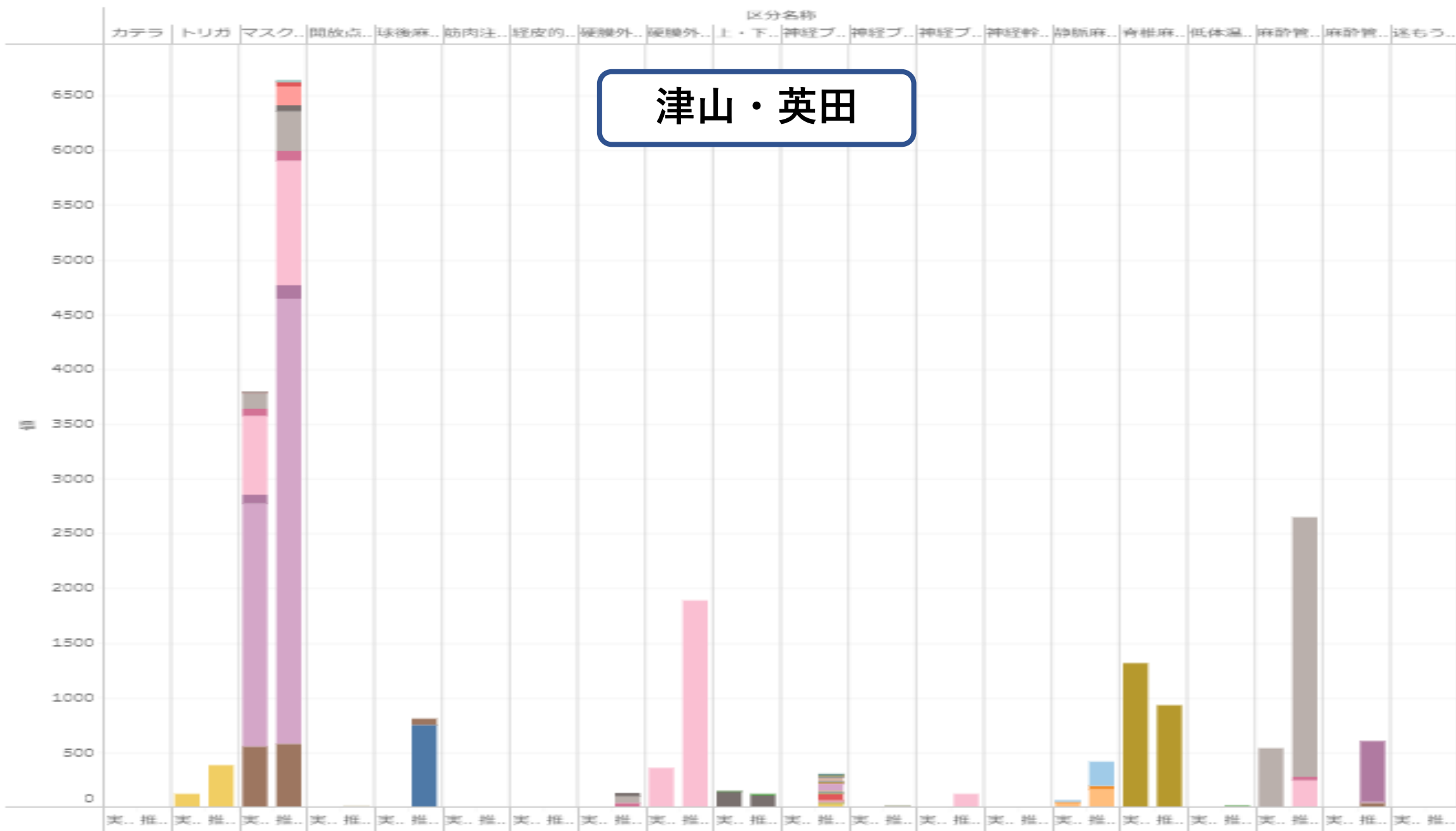
岡山県津山・英田二次医療圏の人口ピラミッド (2015国勢調査)



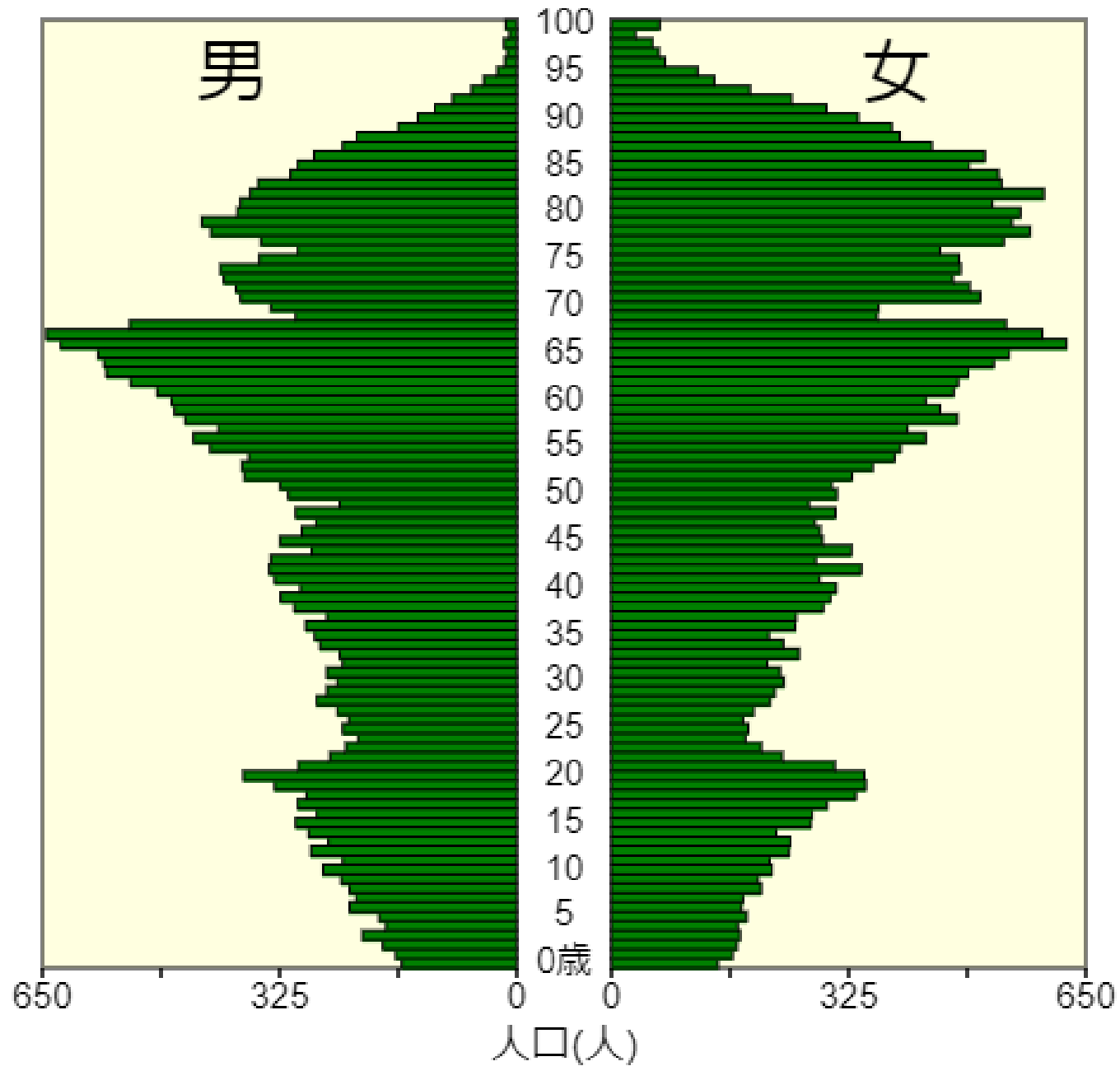
NDB(H31R1)K手術（入院）分類名称別算定回数の実測値と人口比率による推計値
（岡山県津山・英田二次医療圏）



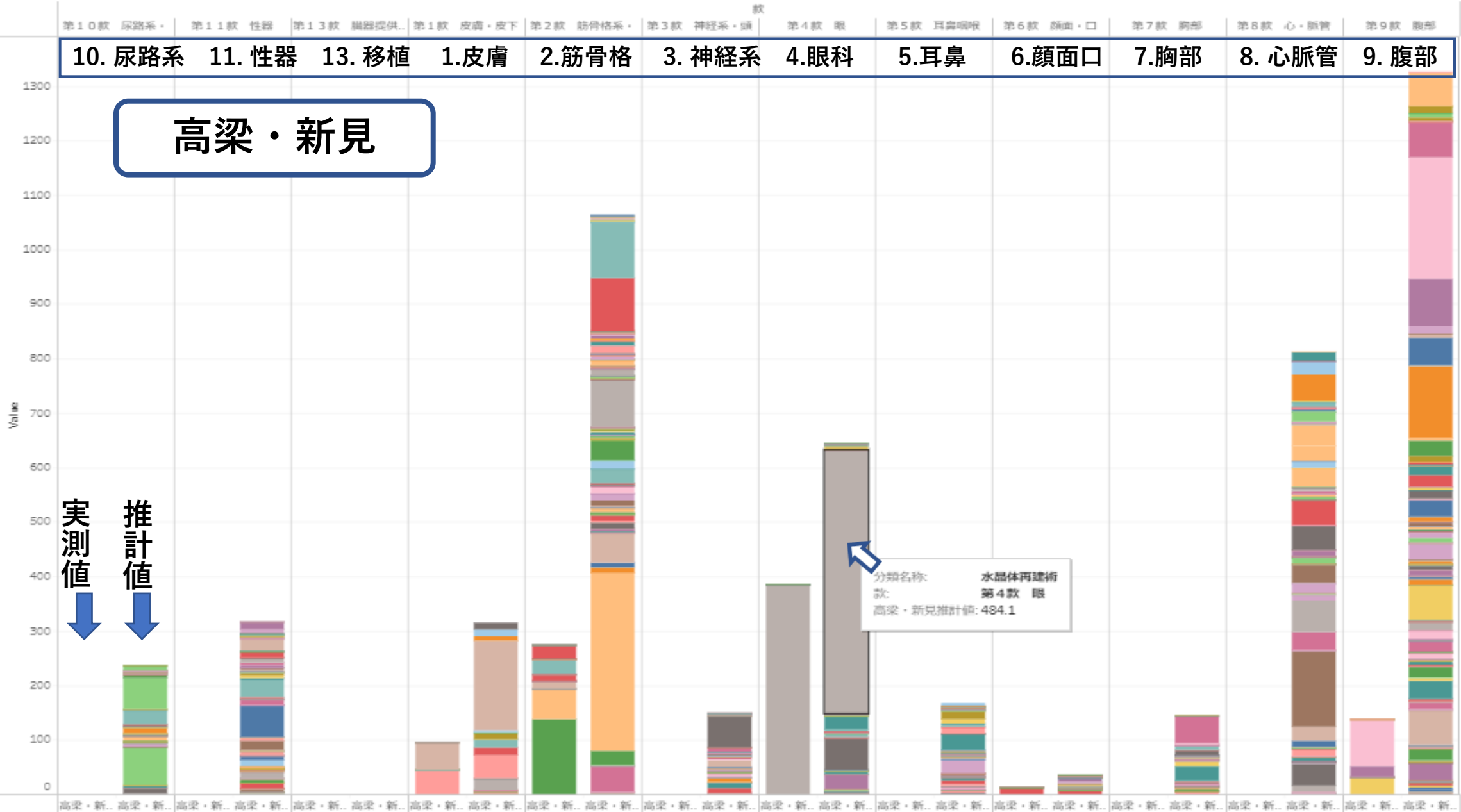
NDB H31R1 L麻酔 岡山県津山英田 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別推計値と二次医療圏実測値の比較



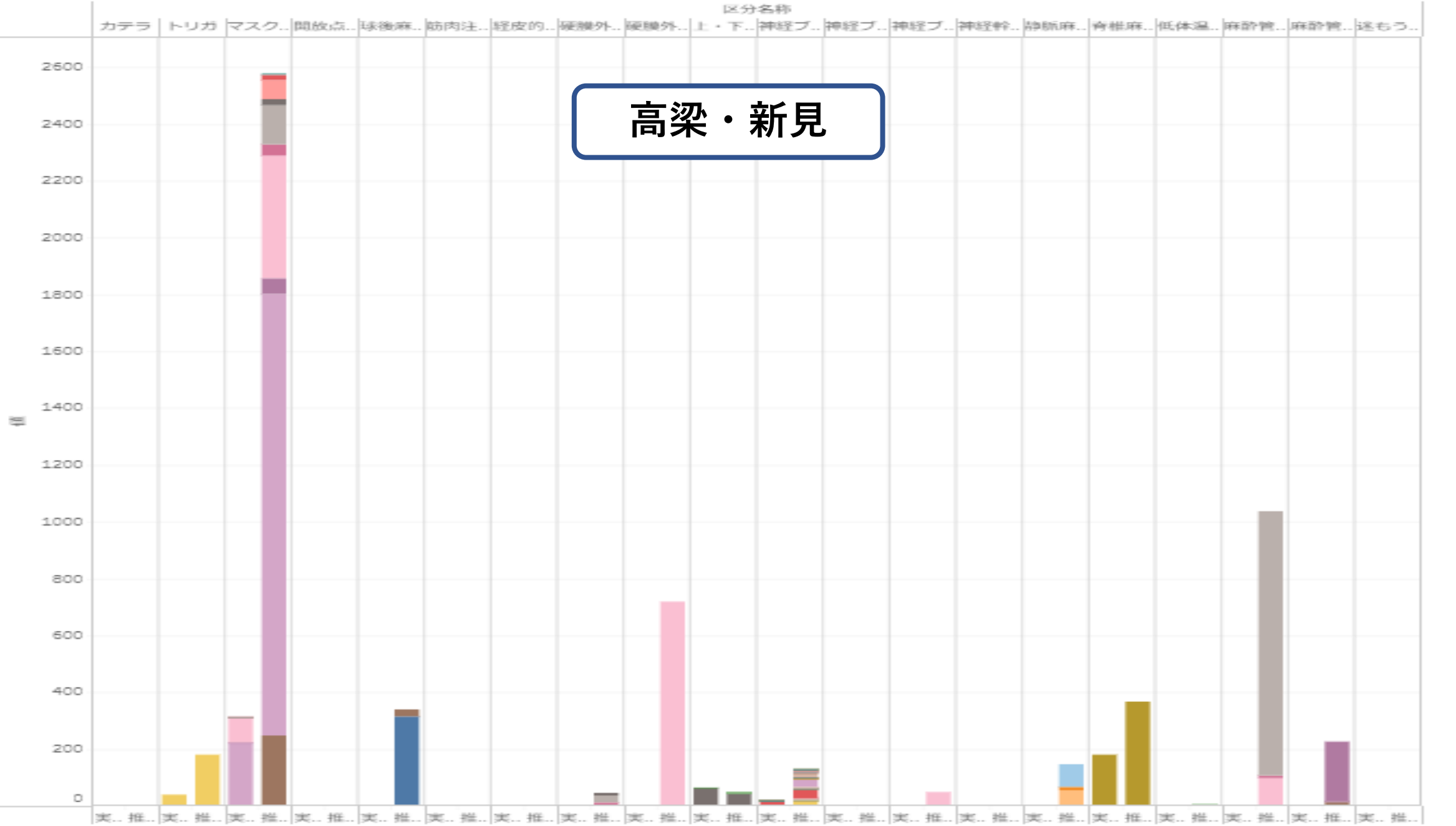
岡山県高梁・新見二次医療圏の人口ピラミッド (2015国勢調査)



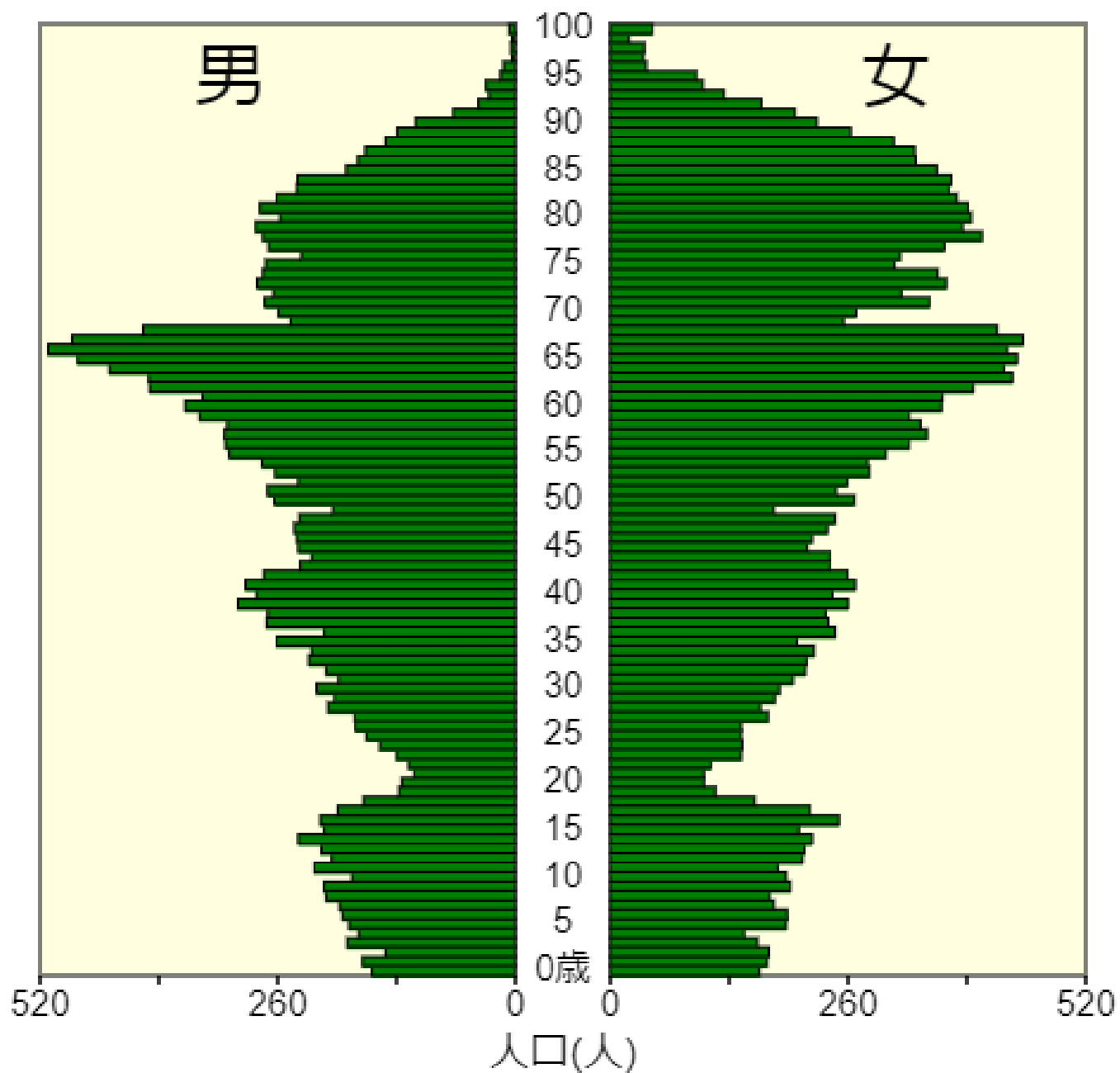
NDB(H31R1)K手術（入院）分類名称別算定回数の実測値と人口比率による推計値
 （岡山県高梁・新見二次医療圏）



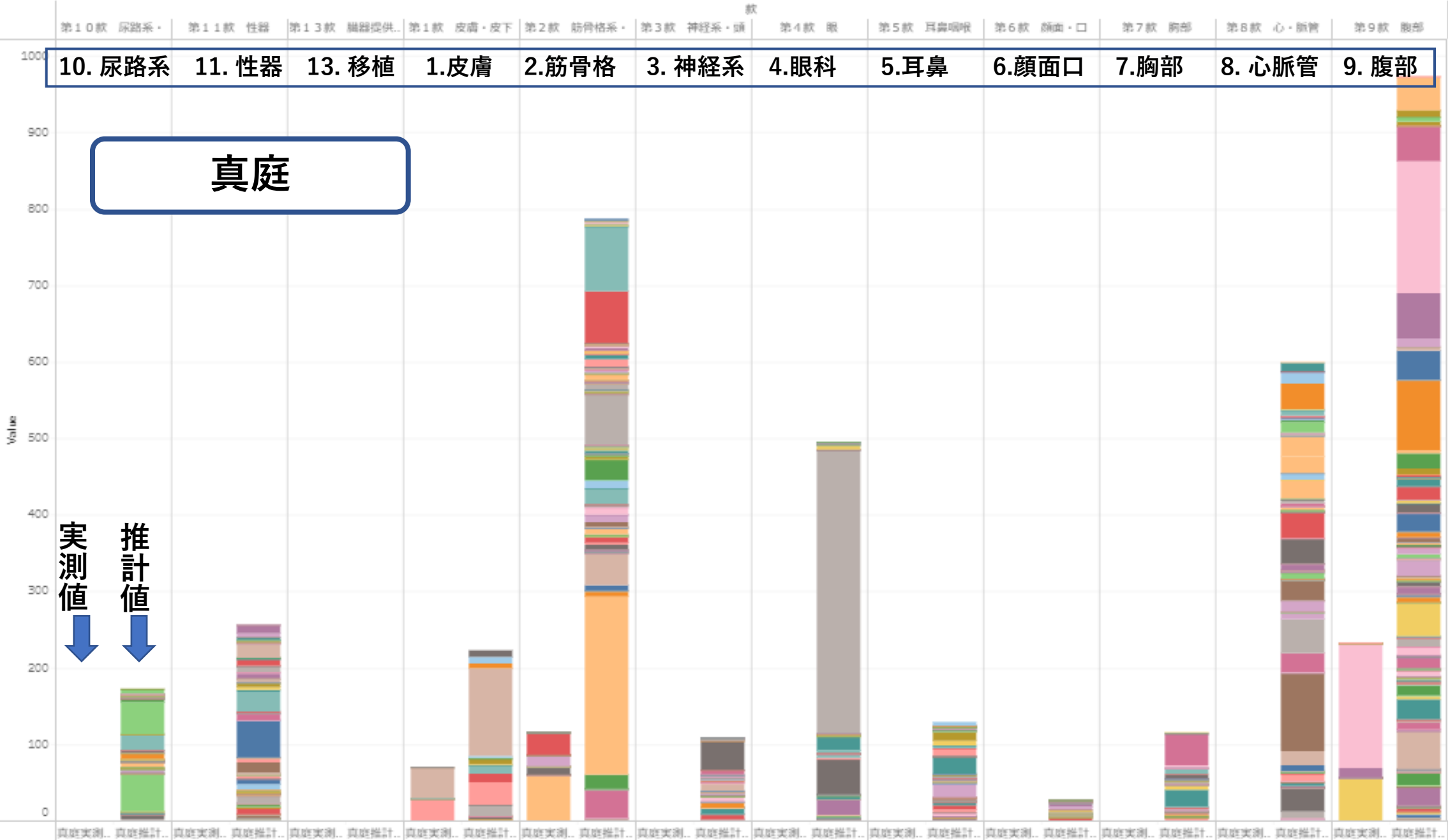
NDB H31R1 L麻酔 岡山県高梁新見 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別推計値と二次医療圏実測値の比較



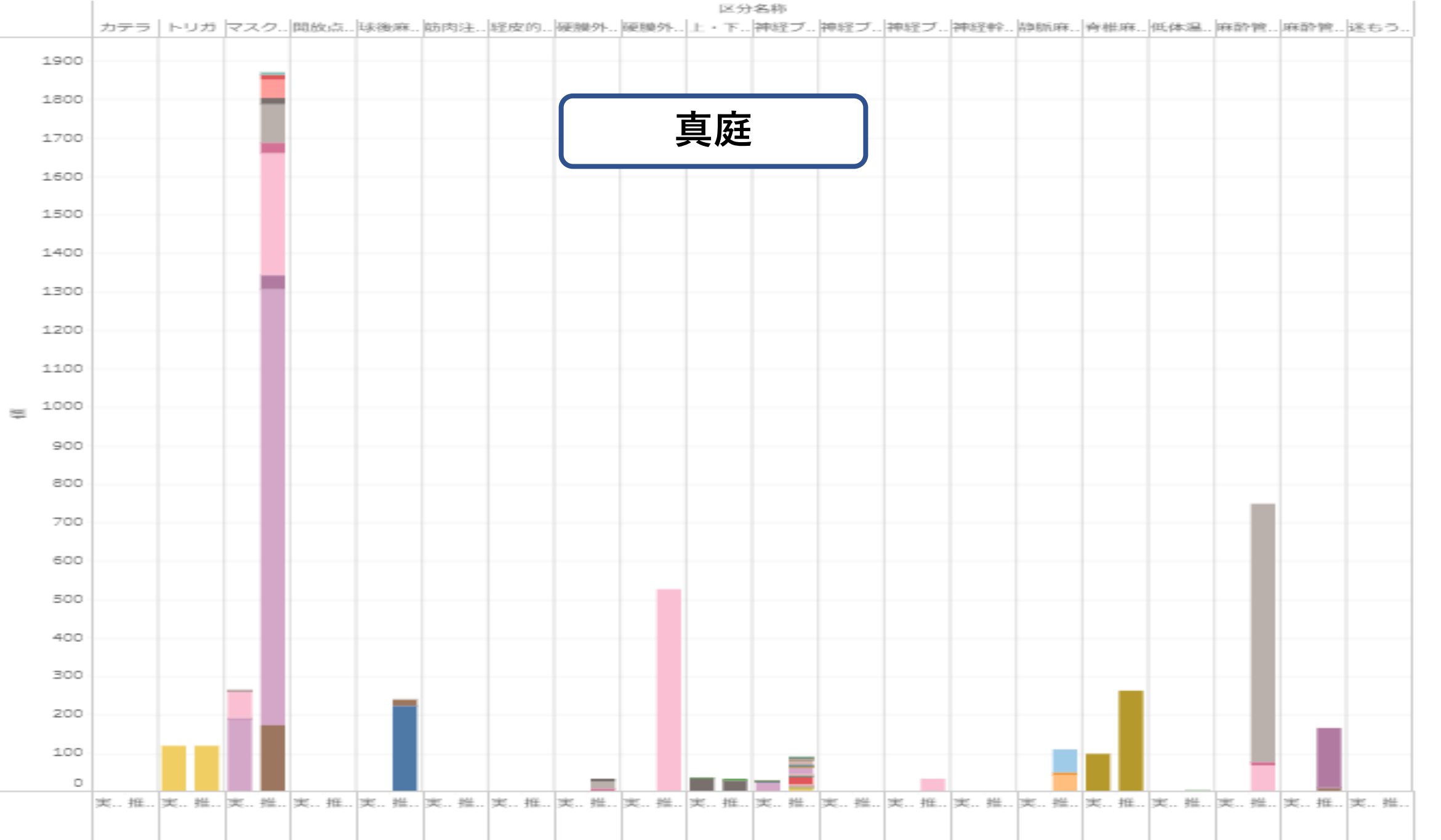
岡山県真庭二次医療圏の人口ピラミッド (2015国勢調査)



NDB(H31R1)K手術（入院）分類名称別算定回数の実測値と人口比率による推計値
（岡山県真庭二次医療圏）



NDB H31R1 L麻酔 岡山県真庭 性年齢別人口比率による麻酔診療行為別推計値と二次医療圏実測値の比較



- レセプト情報等を集約したNDB(National Data Base)を活用し、各診療行為(診療報酬の算定回数)の地域差を「見える化」
- 各都道府県の年齢構成の違いを調整し、レセプトの出現比(SCR)として指数化(全国平均と同じ診療回数が行われた場合には指数が100となる)
- 外来約2,200項目、入院約2,800項目の診療報酬項目のSCRを一般に公開(都道府県別、二次医療圏別、市区町村別)

※二次医療圏別、市区町村別は平成29年4月28日に公表

<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/mieruka/index.html>

SCR(Standardized Claim data Ratio)とは

全国の性・年齢階級別レセプト出現率を対象地域に当てはめた場合に計算により求められる期待されるレセプト件数と実際のレセプト件数とを比較したもの。年齢構成の異なる地域間の比較に用いられSCRが100以上の場合は全国平均より当該項目の件数が多いとされる。

$$\begin{aligned} \text{SCR} &= \frac{\sum \text{性・年齢階級別レセプト実数}}{\sum \text{性・年齢階級別レセプト期待数}} \times 100 \\ &= \frac{\sum \text{性・年齢階級別レセプト数}}{\sum (\text{各地域の性・年齢階級別人口} \times \text{全国の性・年齢階級別レセプト出現率})} \times 100 \end{aligned}$$

(NDB集計対象データ)

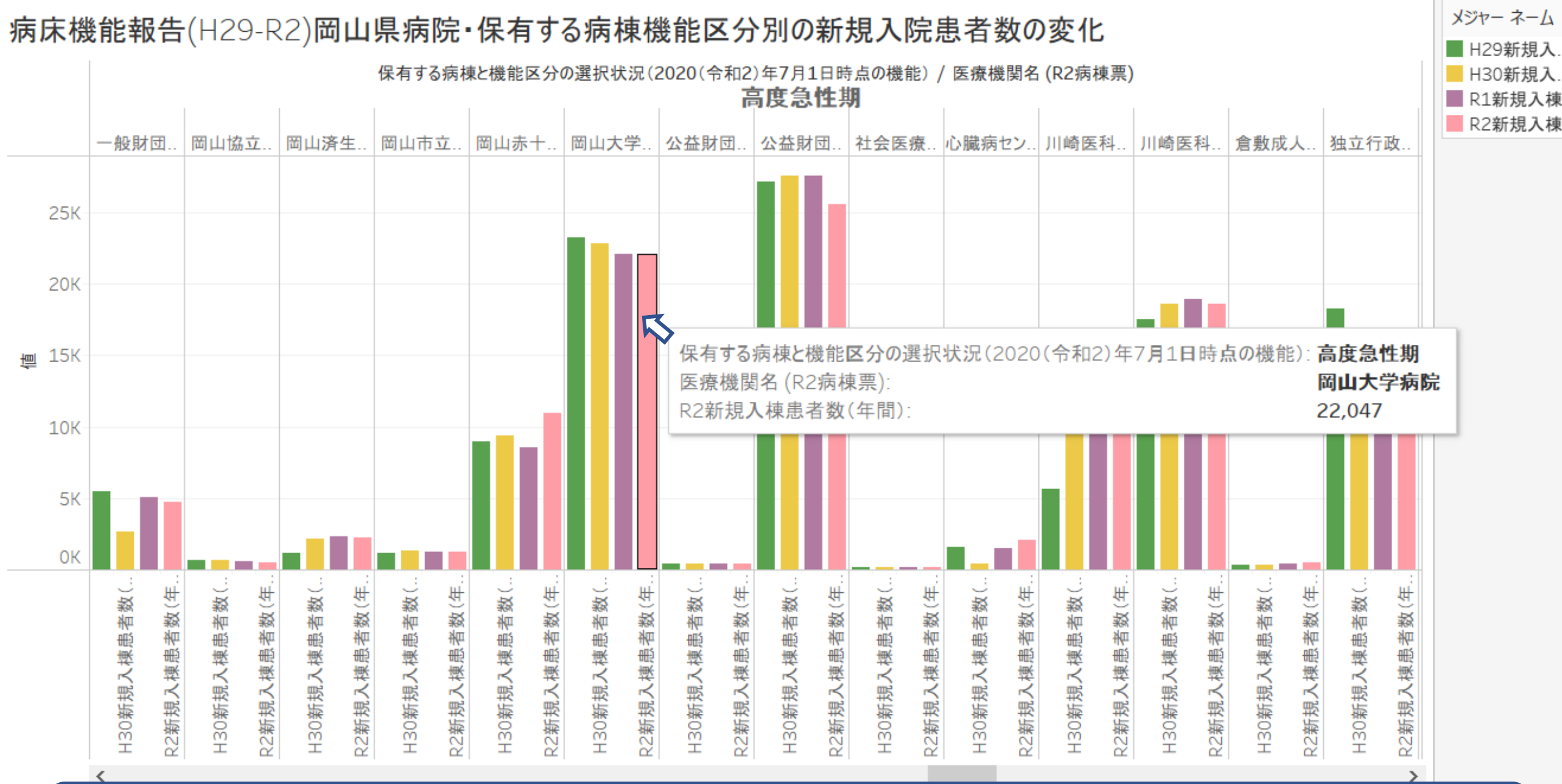
・平成27年度診療分 平成27年5月～平成28年5月審査分から抽出

・合計約10.1億件のレセプト 医科:外来 約983百万件 入院 約16百万件 DPC:約11百万件

※医療機関所在地ベースの集計であり、流出入は考慮していない

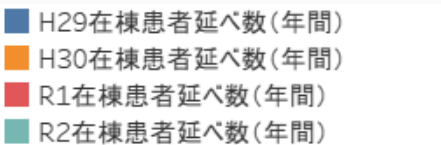
※公費単独(生活保護等)は含まれていない

内閣府; 評価・分析WG(4月) 藤森委員提出資料より



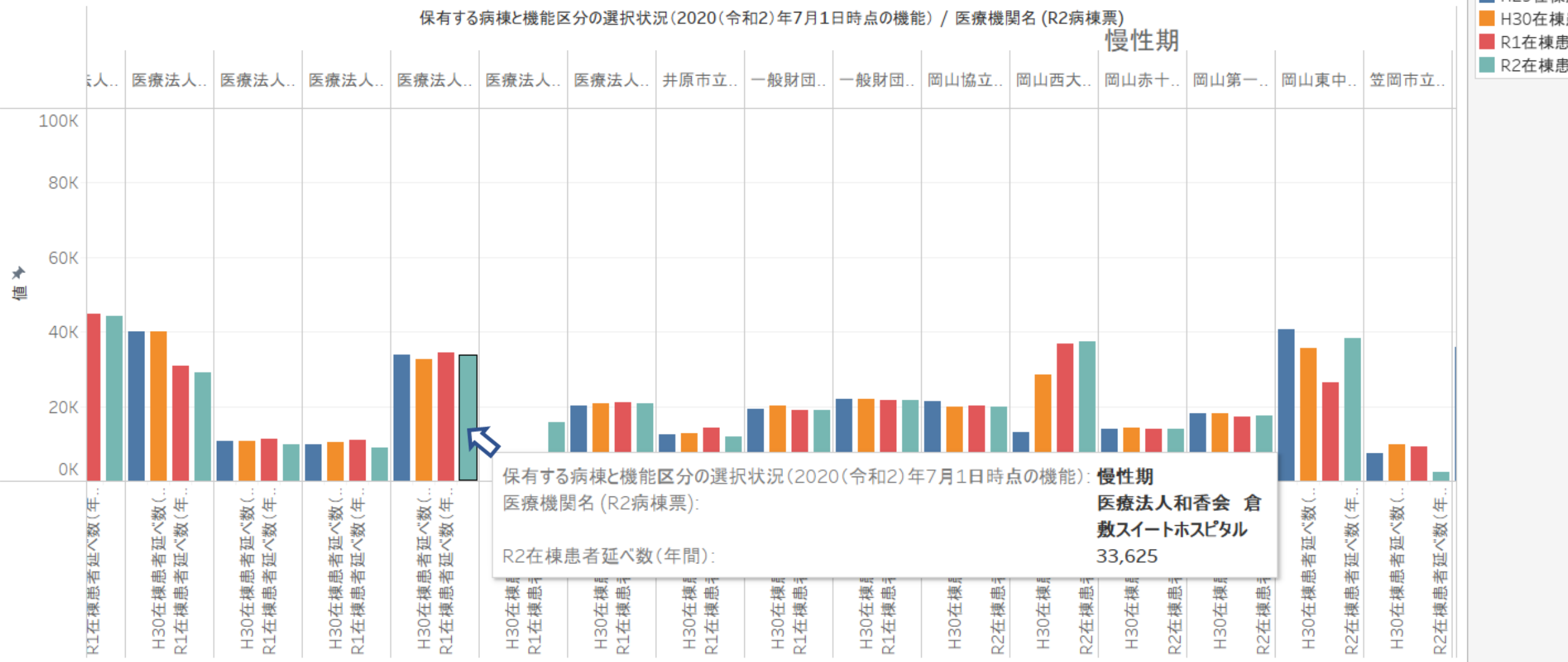
病床機能報告のデータから、各病院の高度急性期病棟への新規入棟患者数の変化を見た(H29~R2年)。
同様に各病院の急性期、回復期、慢性期病棟別の入棟患者数を見ることができる。(院内病棟移動数を含む)

■ 1120 女性史を学ぶ（佐間）



病床機能報告のデータから、**各病院の高度急性期病棟への入棟患者延べ数**の変化を見た（H29～R2年）。同様に同グラフをスクロールすると、**各病院の急性期、回復期、慢性期病棟別**の患者数を見ることができる。カーソルを各棒グラフに合わせると、詳細なデータがポップアップされる。

病床機能報告(H29-R2)岡山県病院・保有する病棟機能区分別の在棟患者延べ数の変化



病床機能報告のデータから、**各病院の慢性期病棟への入棟患者延べ数**の変化を見た（H29～R2年）。同様に同グラフをスクロールすると、**各病院の高度急性期、急性期、回復期、慢性期病棟別の患者数**を見ることができる。カーソルを各棒グラフに合わせると、詳細なデータがポップアップされる。